

令和4年11月10日

各 位

倉敷市長 伊 東 香 織

倉敷市鶴心寮の指定管理者（候補者）の選定について

倉敷市では、倉敷市鶴心寮を指定管理者に管理・運営を行わせることにより、施設の設置目的を達成することはもとより、多様化する入所者のニーズに、より効果的・効率的に対応するため、民間の活力を活用し、提供するサービスの向上を目指します。

については、この方針に従い、令和4年7月22日から事業者を公募して選定を行っていましたが、以下のとおり優秀提案団体を決定しました。

記

1 施設名 倉敷市鶴心寮

2 応募団体数 1団体

3 優秀提案団体

区 分	住所・名称・代表者
優秀提案団体 優先交渉団体	住 所 倉敷市栗坂8番地 名 称 社会福祉法人 クムレ 代表者 理事長 財前 民男

4 選定理由

倉敷市鶴心寮の指定管理者にかかる候補者の選定にあたっては、1団体から応募があり、倉敷市指定管理者選定委員会「母子生活支援施設（倉敷市鶴心寮）部会」に諮問し、答申をいただいた。

この答申に基づき、上記のとおり優秀提案者を選定した。

## <倉敷市指定管理者選定委員会>

### (1) 選定基準及び審査結果（得点）

別表のとおり

### (2) 選定理由

母子生活支援施設鶴心寮（以下、「鶴心寮」という。）の指定管理者の選定にあたり、提出された提案書を審査し、また、応募団体によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施し、選定基準に基づいて総合的に評価した。

その結果、提案が優秀と認められたため、社会福祉法人クムレを優秀提案団体として選定した。なお、優秀と判断した主な理由は次のとおりである。

○社会福祉法人クムレは、子育て支援、障がい児支援など社会福祉の様々な分野で事業を展開しており、法人内の事業所との効果的な連携が図れる点が評価できる。さらには行政機関や民間団体との的確な連携についても期待できる。

法人が現在の指定管理者として運営している鶴心寮の管理運営状況は良好であり、業務を任せる上で十分な経験及び実績を有すると認められる。

法人の財務状況は堅調であり、経営計画に基づいた安定した組織を維持している。また、これまでの指定管理業務において、予算管理が適切に行われている点も評価できる。職員の能力開発や成長を目的とした研修を実施するなど、人材育成の取り組みが充実しており、専門性の高いサービスの提供が期待できる。

○鶴心寮の設置目的を適正かつ確実に達成するため、優先交渉団体となった社会福祉法人クムレが業務を実施するにあたっては、次の点について要望する。

母子生活支援施設という施設の特長や利用者の事情等を踏まえ、個人情報や秘匿すべき情報の取り扱いについて、引き続き留意すること。特に、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の活用については、慎重に取り扱うこと。

職員の専門性の更なる向上を図るとともに、職員のメンタルヘルスの保持増進にも努めること。

入所前から退所後の生活まで一貫した支援を行い、精神的・社会的自立を目指した、将来の社会参画を意識した支援を行うこと。また、退所後も安心した生活が送れるよう、相談しやすい関係を維持するよう努めること。

## 5 参考

### (1) 選定までのスケジュール

第1回選定委員会（議長選出・施設見学・選定基準の確認など）

令和4年7月8日

募集要項の配布期間 7月22日～8月5日

公募説明会 8月9日

参加表明書提出期限 8月22日

提案書提出期限 9月16日

第2回選定委員会（提案書審査・プレゼンテーション・質疑応答など）

10月7日

### (2) 今後の予定

指定管理者の指定議案の審議 令和4年第4回倉敷市議会定例会

指定管理者等による管理の開始 令和5年4月1日から